

「野の花の丘」8月下旬

セイタカアワダチソウが目立ってきました

8月も下旬となり、「野の花の丘」は花が少なくなり、夏枯れというような状況になっています。そして招かれざるセイタカアワダチソウの花が目立ってきました。

数年前まではここはセイタカアワダチソウで埋め尽くされていましたが、ボランティアの皆さんの活動のお陰でこの厄介者が少なくなり、花も年々増えてきました。

でも今年残念なことに、クサレダマがわけの分からない白い虫にすっかり食べつくされて、花がほとんど咲いていません。来年からは虫対策も必要になりそうです。

今、華やかさには欠けますが、ススキの大きな株が秋の風情をかもし出しています。エゾノコンギク、ユウゼンギク、エゾゴマナとキクの仲間が花をつけはじめ少し寂しいけど「野の花の丘」はいよいよ秋本番です。

あまり頑張っほしくないセイタカアワダチソウ



秋の風情のススキ

これからの主役エゾノコンギク

